

廃プラは「見えるかが大切」農家の皆様にご協力お願いします。

回収可能なビニールと梱包方法



ハウス用ビニールやマルチ等のフィルム製のビニール(塩化ビニール除く)



ハウスバンド



灌水チューブ



防風ネット、寒冷紗



肥料袋(袋は、袋のみ束ねる)



育苗ポット



なかみの見える袋にして下さい。

回収上の注意事項

廃プラ回収には、次のこと気に気を付けて下さい。

- 1、廃プラは、自分で積み降ろしが出来る程度で梱包(20kg程度)して下さい。
- 2、梱包には、ビニール製を使用し、荒縄・針金等は使用しない。
- 3、肥料袋は、残留異物を取り除き、袋のみまとめて束ねて下さい。
袋詰めしない。(袋の中に肥料の残留物やその他の異物が詰められているケースがある)
- 4、ブルーシートは、留め金を取り除きましょう。
- 5、ゴム類や留め金、空き缶等の金具類、木片、泥や土砂等は取り除きましょう。
- 6、回収まで期間を要する場合は、風雨をさけるよう保管場所を確保するか又はカバーをかけるなど工夫しましょう。
- 7、野ざらしにされた廃プラは、劣化し再生不能となります。



ホース等のゴム製品、塩化ビニール等は NO!